



2023年2月10日

各位

会社名 東プレ株式会社
代表者名 取締役社長 山本 豊
(コード番号 5975 東証プライム市場)
問合せ先 総務部長 野田 貴之
(TEL 03 - 3271 - 0711)

業績予想の修正及び営業外費用（為替差損）の計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年11月14日に公表いたしました2023年3月期通期連結業績予想について、下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

また、2023年3月期第3四半期連結会計期間（2022年10月1日～2022年12月31日）において、営業外費用（為替差損）を計上いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2023年3月期通期連結業績予想の修正について

(1) 通期連結業績予想の修正(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	270,000	6,000	20,000	11,000	209.60
今回修正発表(B)	270,000	3,000	11,000	5,000	95.26
増減額(B-A)	-	△ 3,000	△ 9,000	△ 6,000	
増減率(%)	-	△ 50.0	△ 45.0	△ 54.5	
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	233,601	6,853	17,013	10,998	209.60

(注) 上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

(2) 修正の理由

売上高につきましては、主にプレス関連製品事業において、中国における新型コロナウイルス感染再拡大による物量減少の影響はあるものの、北米や国内における物量増加により、前回発表予想から変化がないとみております。一方、営業利益は、北米における人手不足による製造費用の増加や中国における新型コロナウイルス感染再拡大による売上減少の影響などにより、また、経常利益は、前回発表時点から為替相場が円高に進行し、為替差益が減少したことにより、前回発表予想を下回るとみております。

上記状況を踏まえ、2022年11月14日に公表いたしました2023年3月期通期連結業績予想を修正いたします。

2. 営業外費用（為替差損）の内容

昨今の為替相場の変動により、2023年3月期第3四半期連結会計期間（2022年10月1日～2022年12月31日）において、為替差損91億8千4百万円を計上いたしました。これは主として、外貨建て債権の評価の影響によるものであります。

なお、2023年3月期第2四半期連結累計期間（2022年4月1日～2022年9月30日）において、為替差益158億5千2百万円を計上していたため、2023年3月期第3四半期連結累計期間における為替差益は66億6千8百万円となりました。

3. 業績に与える影響

上記の営業外費用（為替差損）につきましては、本日公表の「2023年3月期第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」に反映しております。

以 上